

発信元	琴浦町
担当課	町民生活課
担当者	西村 典哲
連絡先	0858-52-1703
令和5年7月21日(金)	

## 「生ごみ・プラごみ分別回収の実証実験を実施中」

●令和5年7月より、5つの集落で生ごみとプラスチックごみの分別回収を実験的に行っています。この実証実験を基に、今後のごみ減量やリサイクル推進に向けた課題整理と検証を行います。

主催 琴浦町（担当課：町民生活課）

日時 令和5年7月3日（月）～8月31日（木）

場所 琴浦町内

### 事業紹介

- ごみ減量とリサイクルの推進を目指し、通常は可燃ごみとして収集している生ごみとプラスチックごみを分別して回収する実証実験を行うための予算を令和5年度に計上した。
- 4月から実証実験に参加していただく集落を募集し、5つの集落が7月から8月の2ヶ月間、参加している。

集落名（地区名）	戸数	収集日	
		生ごみ	プラごみ
国主（成美）・宮木（以西）	19・19	月・木	月
下伊勢東（浦安）	55	火・金	火
梅田・湯坂（安田）	14・39	水・土	水

- 可燃ごみのうちの約4割が生ごみであり、その8割は水分と言われており、焼却時の多くのエネルギーを消費してCO2排出量を増やすとともに、焼却炉の寿命を縮めることにつながる。
- 今回の実証実験では蓋付きバケツに出してもらった生ごみを回収し、JAの堆肥センターへ持ち込み家畜の糞尿と混ぜて堆肥化する。
- プラスチックごみについては、町内のスーパーに協力を得て5箇所に設置した回収ボックスで令和2年度から軟質プラスチックの試験回収を行っているが、今回は硬質のものも含めて各集落の収集場所で回収する。

